

<参考資料>

1～3号機使用済燃料プール循環冷却設備 二次系共用設備の停止について

2016年12月16日

TEPCO

東京電力ホールディングス株式会社

1. 概要・時系列

<概要>

2016年12月4日、1号機使用済燃料プール（以下、SFP）1次系FPCポンプ軸受冷却ラインのベント弁（全閉）にパトロール中の当直員が誤って接触した。当該ラインは1～3号機共通の二次系冷却設備（SFP循環冷却二次系共用設備 以下、共用設備）に接続されており、二次系の圧力がベント弁（微開）より徐々に抜けた。系統圧力低下の警報が発生したため、共用設備を手動で停止した。

<時系列>

12月4日（日）

8:30～11:40頃 メーカーにて試運転を実施後、共用設備運転状態が安定していることを確認し、現場を撤収

15:00頃 当直員にて、FPCポンプ(A)付近の定例パトロールを実施
（ FPCポンプ(A)軸受冷却ラインベント弁(F570)に接触し、系統圧力が徐々に低下）

22:39 当直員にて、共用設備「循環ポンプ(A)吸込圧力低」警報発生を確認

22:52 当直員にて、ポンプ(A)の停止を実施

22:53 当直員にて、ポンプ(B)の起動を実施、共用設備「循環ポンプ(B)吸込圧力低」警報発生を確認

22:59 当直員にて、ポンプ(B)停止を実施

12月5日（月）

0:08 「SFP二次系が停止している」ことを判断

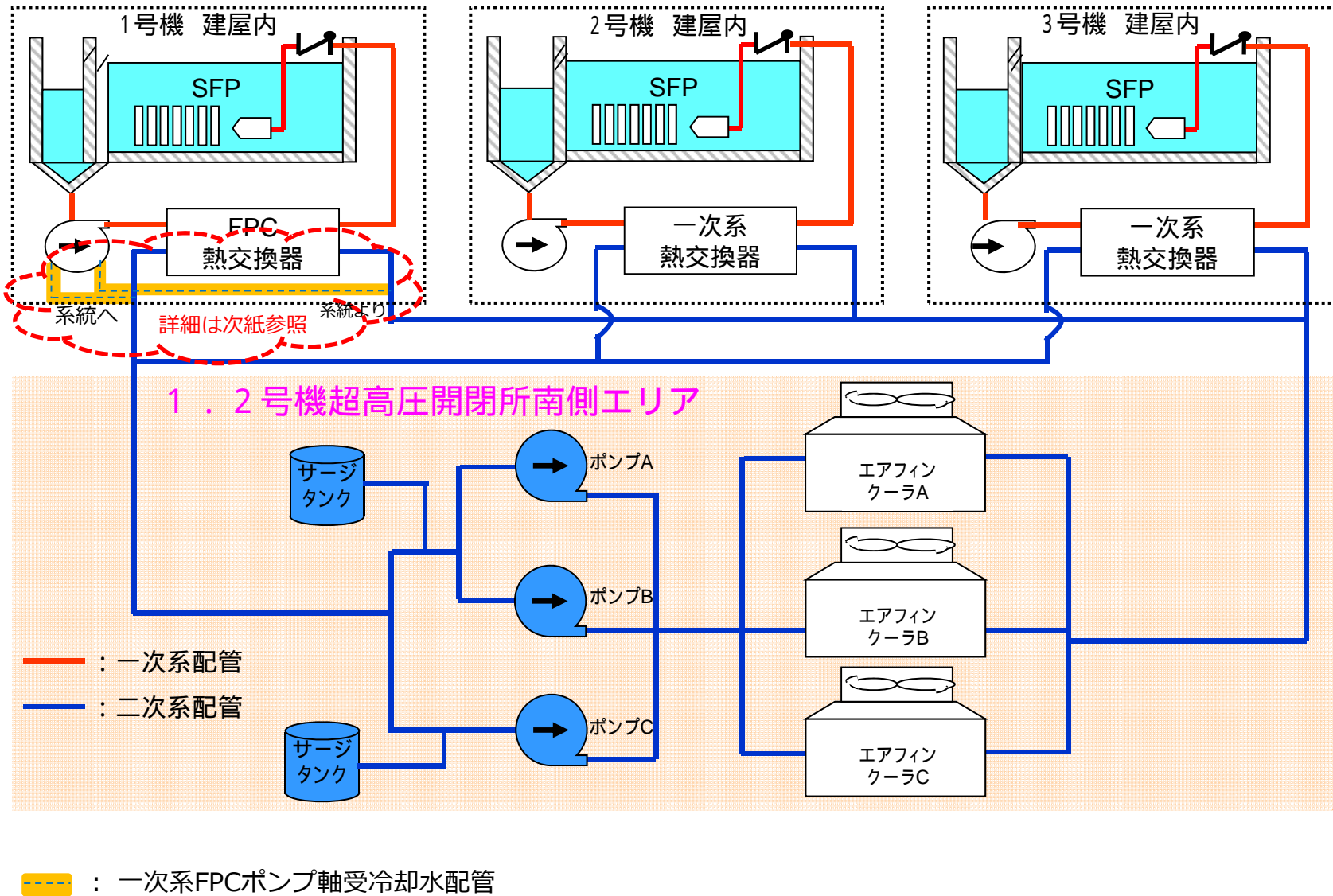
当直員にて現場を確認したところ、ベント弁(F570)が「微開」となっており、受け（ポリタンク）より二次系系統水（ろ過水）が溢れていたことを確認

当該弁を「全閉」後、バウンダリを確認、系統のエア抜きを実施

0:30 25条通報発信

5:27 当直員および設備保全箇所グループ員にて、共用設備を復旧し、冷却を再開

2. SFP二次系共用設備概略図



一次系FPCポンプ軸受冷却水配管改造図

